

一般質問

・カーボンニュートラルへの取組みについて  
・クルーズ船乗船客の観光について



川口純男

問

ブルーカーボンとは、海藻が光合成により二酸化炭素CO<sub>2</sub>を吸収することであり、御前崎港の貯木場でワカメの養殖を行えば、CO<sub>2</sub>の減少と雇用の確保が期待できます。御前崎市の取り組みを伺う

答

ご指摘のブルーカーボンは、CO<sub>2</sub>の最大の吸収源であり、藻場などの生態系が、近年急速に消失しており、国においても、温室効果ガス削減のための有効な対策として、ブルーカーボン生態系の保全及び拡大のための研究が進められているところです。

御前崎港の水面利用の件ですが、本年3月、静岡県主催で「御前崎港カーボンニュートラルポータルに向けた準備会」が開催され、今後の御前崎港におけるカーボンニュートラルの進め方について話し合いが行われました。

問

本年4月外国籍クルーズ船が御前崎港に入港し、多くの見学者が訪れて大盛況でした。

灯台見学に行かれたお客様を乗せたバスは灯台下の駐車場に入りませんが、乗船客には年配客が多く、灯台への遊歩道は大変な労力となります。来年5月には御前崎灯台150周年記念があり、灯台周辺にバスの駐車場が必要と思います。

答

また乗船客がイチゴ狩りを体験したり、御前崎ブランドを船内使用してもらえれば御前崎の宣伝になります。市長の考えを伺う

灯台前広場は、敷地面積や進入路が狭く大型車両でのアクセスが難しい状況です。通常は潮騒の像周辺の駐車場を利用していますが、クルーズ船客などの階段の上り下りには配慮を検討します。乗船客のイチゴ狩り体験などは、農業者の意見も参考にし、検討したいと思います。



ダイヤモンドプリンセス号  
全長290m 船籍港ロンドン  
9月14日入港予定

委  
員  
会  
報  
告

予算決算審査  
特別委員会

令和5年6月20日に委員会を開催し、付託された議案について関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め、慎重に審査した結果、本委員会としては、全議案について、原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

原子力対策  
特別委員会

令和5年6月21日に委員会を開催し、原子力規制庁浜岡原子力規制事務所および中部電力(株)より報告を受けました。

【原子力規制検査・新検査制度について】

○規制要求への適合を維持することとは、事業者の一義的責任であり、施設などの検査は事業者が

実施する仕組みとした。  
○規制機関は、事業者の安全活動全般の監視・評価を行う。  
○規制機関の検査は、原子力規制検査に一本化した。

【浜岡原子力発電所の状況について】

- 1. 浜岡原子力発電所の状況
- 2. 作業安全の取り組み

◎作業全般の取り組み  
作業全般の安全性を高めるための基本方針の策定や、作業環境の整備などを実施  
◎現場作業の取り組み  
作業実施にあたって、各作業の種類や特性に応じた安全対策の実施や、安全な手法の選択

